

論文のタイトル

田中三郎 17B12345
東京工業大学理学院

1. はじめに

リサーチエスチョンの書き方がわからないと一発で不合格になるということはよく言われている（刈干，2017）が、実際にはリサーチエスチョンの内容も問題とされている。リサーチエスチョンと研究の目的を書く。リサーチエスチョンと研究の目的を書く。リサーチエスチョンと研

2. 方法

明らかにする方法を明解に書く。明らかに
する方法を明解に書く。明らかにする方法を
明解に書く。明らかにする方法を明解に書く。
明らかにする方法を明解に書く。明らかにす
る方法を明解に書く。明らかにする方法を明
解に書く。明らかにする方法を明解に書く。

3. 結果

データだけを書くのではなく、注目してほしいところを、文章で書く。データだけを書くのではなく、注目してほしいところを、文章で書く。データだけを書くのではなく、注目してほしいところを、文章で書く。データだけを書くのではなく、注目してほしいところを、文章で書く。データだけを書くのではなく、注目してほしいところを、文章で書く。

表1: 表のタイトルを上につける

言語	単語数	音節数
日本語	24000	12
英語	65033	7
韓国語	4533	21
インドネシア語	345	4

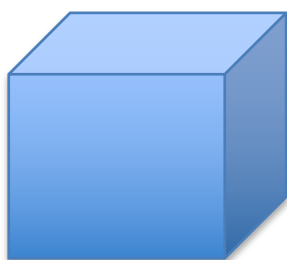


図1: 図のタイトルを下につける

4. 考察

[illegible][illegible]

最終的に1ページの原稿できれいに収め、pdf原稿で投稿しなければならない。

5. おわりに

おわりには、研究の目的と方法を簡単に書き、リサーチクエストがYes/Noのいずれかであることがわかったことを述べる。

文献:

刈干野作 (2011) 日本語補語の諸相 くろしろ出版.

必ず文献を付ける。図書館で調べると良い。URLを掲載すると減点する。ネットで調べた場合は論文に限る。

→のように文献は本文で必ず示すこと。